

よ ぼう 予防しよう MTBI

にゅう よう じ 【乳幼児は】

- 体格にあったチャイルドシートを使用しましょう。
- 赤ちゃんを強く揺さぶらないようにしましょう。



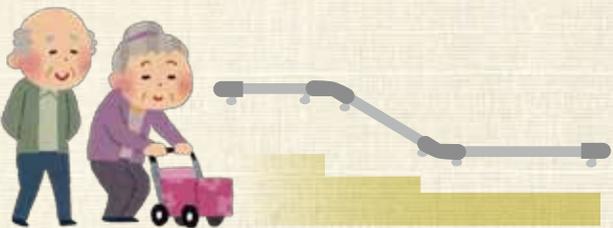
せい しょう ねん 【青少年は】

- 自転車に乗るときはヘルメットを着用しましょう。
- スポーツでは防具を適切に使用しましょう。



こう れい しゃ 【高齢者は】

- 足腰を鍛え転倒を予防しましょう。
- 転倒予防のための環境を整えましょう。
(滑らない敷物や手すりや段差解消など)



MTBIの診断

MTBIは、診断が確立していないため、神経学的検査を含む詳細な診察が必要となり、脳神経外科、神経内科、整形外科、耳鼻科、眼科などの協力による総合的な診断が求められます。

理解と支援

MTBIと診断されないまま、様々な症状に悩まされている方がいます。事故後の後遺症による日常生活や社会生活のしづらさについて、私たち一人ひとりの理解と支援が求められています。



お問い合わせ

精神保健に関する相談

予防対策課	保健指導係	5803-1836
保健サービスセンター		5803-1807
保健サービスセンター本郷支所		3821-5106

精神障害者保健福祉手帳に関する相談

予防対策課	保健予防係	5803-1230
-------	-------	-----------

身体障害者手帳に関する相談

障害福祉課	身体障害者支援係	5803-1219
-------	----------	-----------

のう まも 脳を守ろう!

MTBI

Mild Traumatic Brain Injury

けい ど がいしょうせい のう そんしょう
軽度外傷性脳損傷



MTBIとは

交通事故などで、頭を打ったり強く揺さぶられると、脳損傷が起こることがあります。衝撃が軽度でCT検査などに異常がない場合でも、数日から数週間経って重い症状や長びく症状が現れることがあります。そのため、予防のための注意が重要です。